

地域おこし協力隊 活動記 Vol.53



こんにちは！ 秋はもっとも、相馬らしい、季節だなあと感じてる、協力隊3年目の北野です。わは、この時期の景観も大好き！ 自分だけが楽しむのはもったいないはんで、9月14日(土)に相馬を自転車車で案内するツアーを開催しました。今号ではその様子をお届けします。

季節開催している「そつまde(で)ポタリング」、今季は「秋」ということで「りんごの収穫ライド」。「相馬やすらぎ館」を発着し、「羽根山農村公園」、「ロマントピアスキー場」の相馬絶景スポット経由。赤く色づいたりんごや黄金色に輝く稲穂ごしに岩木山を眺めながら、「相馬の農道」を20キロほどブラブラしました。この二つが揃うのは稲刈り前のほんの1〜2週間！ まさにこの季節ならではの風景を堪能していただきました。

お楽しみのも「りんごもぎ」は、道中りんご園に立ち寄って！ 初めての人もいれば、手なれた参加者も。もぎたてのりんごをいただきながら、その美味しさも体験しました。休憩はおなじみ「林檎の森」で、今や定番のお楽しみになった「利きりんごジュース」を。三度目の今回は上級編ということで、フジ、彩香、美丘の三種を選択。レアな品種に、頭を抱えながらもジュースから生果の味を想像する厳しい味比べに挑戦しました。(汗)。

お昼は相馬の台所「成岩食堂」で、野菜ゴロゴロの懐かしのカレー。りんごジュースで煮込む秘訣に一同驚嘆！ 締めの一品は、新人協力隊員「佐野りさ」が放った自作。相馬産ブラックベリーを使ったベークドチーズケーキで、お腹も心も大満足！ &大満足！

春に花咲き、夏に実を結ぶ。選りすぐられた実のみが育つことを許され、秋にもがれるのを待つ。「そつまdeポタリング」は、りんごにまつわる農作業を三季にわたって体験し、そのおいしい理由(わけ)を知る体験型サイクリングツアー。秋の収穫ライドをもって、一連のツアーを完結しました。延べ30名の方々にお越しいただき、各回3分の2がリーダーというのも嬉しい限りです。どうやら一度来ると、また走りに来たくなるようで、着々と相馬ファンが増えているもようです。

一連の農体験は農家さんのご協力により実現することができました。最終回は、相馬の高校生がサイクリングガイドを手伝ってくれました。いずれも嬉しい限りです。ありがとうございました。特に最終回は地元に着着した相馬の温もりが感じられるツアーだったと、お客様からも好評でした。来年も継続できたらいいなあ、と思っております。一緒にやりたい人募集中、気になる方は気軽に声をかけて。へば！

(*) 相馬地区公式HP (<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/soma/>)

